



吸水場所を求めて川原を舞うミヤマカラスアゲハ 2010年5月16日 神奈川県相模原市 写真/佐々木幹夫

## CONTENTS

- 02 海野和男が語るチョウの魅力**  
チョウの吸水
  - 04 チョウ類の生態研究の現場から**  
チョウの吸水行動—その謎に迫る
  - 12 保全活動レポート**  
ウスイロヒョウモンモドキ/岡山県新庄村  
ゴイシツバメシジミ/熊本県水上村  
オオルリシジミ/長野県飯山市  
オオルリシジミ/長野県安曇野市
  - 14 チョウ類保全の科学アップデート**
  - 16 メレ山メレ子の東方りんぷん録**  
「水辺に残してきた魂」  
～タイの森でチョウ三昧～
  - 18 絵はがきから昔の自然環境を知る**
  - 22 Action for Butterflies**
- 
- 11 お知らせ**
  - 24 庭のチョウ類調査ご協力をお願い**  
山口県のギフチョウについてのお知らせ

# チョウの舞う 自然

THE JAPAN BUTTERFLY  
CONSERVATION SOCIETY  
NEWSLETTER NO.16

日本チョウ類保全協会 会誌16号

表紙：ベニシジミ



田植えのために水が張られた水田の畦には、スイバの塔が赤く立ち並ぶ。朝露に靴を濡らしながら畦を歩くと、穂にとまって夜を明かしたベニシジミの姿をいくつも見つけることができる。食草はスイバやギシギシで、田植えが終わった頃にスイバの穂を丹念に眺めてゆくと、保護色だが美しい幼虫の姿も見ることができるだろう。

福島県鮫川村 2013年5月

写真・文/永幡嘉之